

賛助会員

有限会社浜野顕微鏡 (〒113-0033 東京都文京区本郷 5-25-18)

神協産業株式会社 (〒742-1502 山口県熊毛郡田布施町波野 962-1)

理研食品株式会社 (〒985-0844 宮城県多賀城市宮内 2-5-60)

共和コンクリート工業株式会社 (〒060-0808 北海道札幌市北区北 8 条西 3 丁目 28 札幌エルプラザ 11 階)

株式会社KANSOテクノス (〒541-0052 大阪府大阪市中央区安土町 1-3-5)

日本藻類学会和文誌「藻類」では広告を募集中です。詳細は編集委員会委員長までお問い合わせください。

皆様のご投稿をお待ちしています

和文誌「藻類」は会員の皆様の原稿で成り立っている雑誌です。原著論文のみならず、総説やミニレビュー、学術資料、その他の記事があります。ご投稿に際しましては、本号（第 71 巻 1 号）の p.30-33 に掲載されました投稿規定、執筆要項、投稿票、別刷・カラー印刷等申込書をご覧ください。投稿区分、カラー印刷料金や別刷料金と、投稿者が査読候補者を指名し、希望する論文通信担当編集委員に投稿できるなどの審査体制が示されております。投稿規定、執筆要項、投稿票は日本藻類学会の WEB サイト (<http://sourui.org/publications/index.html>) からダウンロードでき、論文通信担当編集委員の連絡先も WEB サイトで確認できます。現在は電子メールでのデジタルデータの投稿を受け付けていますので、投稿票は WEB サイトからダウンロードしてご使用ください。皆様のご投稿をお待ちしています。(編)

編集後記

本号より和文誌「藻類」の編集を引き継ぎました東京大学の岩滝光儀です。編集委員の先生方に助けられながら編集をしていきたいと思っております。私は渦鞭毛藻など海産微細藻類の分類研究をしており、主に東南アジアをまわりながら有害赤潮などの原因となる有害藻類を採集してきました。「藻類」では、畠田先生 (61-64 巻)、須田先生 (65-67 巻)、芹澤先生

(68-70 巻) が編集をされている間に原著論文の著者連絡と原稿確認をしてきましたが、原稿をひたすら確認していましたので、今回改めて冊子を眺めています。知らないことがたくさんあり、とても新鮮な気分です。どうぞよろしく願いいたします。ご投稿をお待ちしています。

(岩滝 光儀)

表紙 北海道を彩るコンブと藻類

制作者：與那嶺 里菜 (北海道大学)

制作者より：コンブは北海道の豊かな海を彩る海藻です。今年は北海道で藻類学会が開かれるということで、日本各地から藻類に関わる研究者が集まり様々な議論が交わされるように、マコンブの中に多くの藻類 (カサノリ、渦鞭毛藻、ミカヅキモ、ヒバマタ、スサビノリ、イカダモ、コンブの遊走子、カヤモノリ、アナアオサ、羽状珪藻) の姿を描いてみました。